

みずほCustomer Desk Report 2025/01/22 号(As of 2025/01/21)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.28	1.0420	161.70	1.2340	0.6281
SYD-NY High	156.24	1.0435	162.20	1.2360	0.6288
SYD-NY Low	154.78	1.0342	160.97	1.2230	0.6209
NY 5:00 PM	155.52	1.0428	162.10	1.2359	0.6273

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,025.81	537.98	日本2年債	0.6700%	0.0000%
NASDAQ	19,756.78	126.58	日本10年債	1.1800%	▲0.0100%
S&P	6,049.24	52.58	米国2年債	4.2731%	▲0.0084%
日経平均	39,027.98	125.48	米国5年債	4.3913%	▲0.0374%
TOPIX	2,713.50	2.23	米国10年債	4.5724%	▲0.0496%
シカゴ日経先物	39,330.00	465.00	独10年債	2.4770%	▲0.0155%
ロンドンFT	8,548.29	27.75	英10年債	4.5885%	▲0.0695%
DAX	21,042.00	51.69	豪10年債	4.4170%	▲0.0780%
ハンセン指数	20,106.55	180.74	USDJPY 1M Vol	9.62%	▲0.54%
上海総合	3,242.62	▲ 1.75	USDJPY 3M Vol	9.65%	▲0.38%
NY金	2,748.70	▲ 2.20	USDJPY 6M Vol	9.71%	▲0.22%
WTI	77.39	▲ 0.46	USDJPY 1M 25RR	▲0.87%	Yen Call Over
CRB指数	308.87	▲ 2.21	EURJPY 3M Vol	9.73%	▲0.45%
ドルインデックス	108.06	▲ 1.29	EURJPY 6M Vol	9.85%	▲0.24%

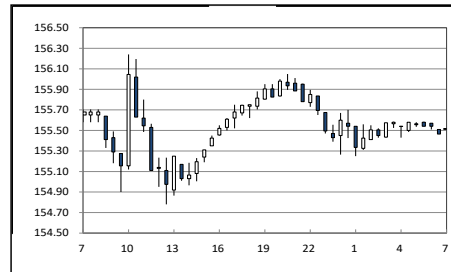
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月21日	16:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	11月 5.6%	5.5%
	19:00	独 ZEW景気期待指数	1月 10.3	15.1
	19:00	独 ZEW調査現状指数	1月 -90.4	-93.1
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	1月 18	-
	22:30	加 CPI(前年比)	12月 1.8%	1.9%
	22:30	加 CPI	12月 161.2	161.1

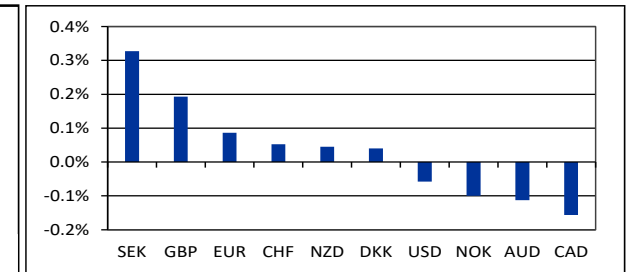
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月22日	19:30	欧 ノット・オランダ中銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.10-156.20	1.0360-1.0490	161.50-162.90

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は方向感乏しい展開となった。東京時間はトランプ大統領による関税発動が見送られたことで米長期金利が低下、ドル/円も急落したが、欧州時間には、トランプ氏のメキシコやカナダに対する関税賦課発言で156円丁度近辺まで巻き戻す展開に。しかしその後、日銀の利上げ観測で上値重くなり、155円台後半での値動きとなった。本日は引き続き上値重い展開を予想する。トランプ政権による関税賦課は段階的な関税が検討されるとの見方もあり、就任式前よりも警戒感はやや和らいでいる。米長期金利の低下を受けてドル買いには傾きづらくなることに加えて、今週の日銀利上げは織り込み済みである一方で、今後の日銀の利上げ方針を見極めたいとの思惑から円を売りづらくなることもあり、ドル/円は上値の重さが感じられる相場となりそうだ。

東京	東京時間のドル円は155.28レベルでオープンし、荒い値動きに終始。未明のトランプ氏の米大統領就任会見にて、拙速な追加関税賦課懸念が後退。オープン直後はドルが売り込まれるも、仲値直前に同氏が来月初にもカナダ、メキシコへ追加関税を賦課すると示唆したことで、実需フローも重なり高値154.24まで急反発。仲値後は利食い売りから安値154.78まで急落したのち、下値を拾う動きにより155.43レベルまで値を戻して海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、155.43レベルでオープン。昨日のドル売りを巻き戻す形で全体的にドル高となり、一本調子で156.05まで買われる。その後買いが一服し調整。結局155.84レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0380レベルでオープン。独1月ZEW期待指数が予想を大きく下回るも、ドル高の流れで既に売り枯れていたか市場への影響は限定的で、結局1.0354レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は155円台半ばでスタート。トランプ米大統領が「カナダとメキシコの輸入品に対し、最大25%の関税を2月1日までに賦課する事を計画している」との発言が伝わると、市場はドル買いで反応し、156.24まで上昇。その後は日経平均株価の急落に伴い154.78まで下落する場面もあったが、米金利が上昇する展開を背景に再度上昇し、155.84でNYオープン。午前中は米長期金利の低下や、日銀が今週金曜に行われる日銀金融政策決定会合で利上げを行う可能性が高いとの思惑を背景に、ドル円は軟調な推移となり、155.25まで下落。午後は下げ渋り、155.50付近まで小幅反発し、その後155.52レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.03台後半でスタート。米金利の上昇に伴ったドル買い地合いが重しとなり、1.0342まで下落。その後は下げ渋り、1.0354レベルでNYオープン。午前中はトランプ米大統領が欧州を標的にした関税を打ち出さなかった事を受け、ドル売りが優勢となり、1.0430付近まで上昇。午後もユーロ高の展開となり、1.0435まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、1.0428レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。